



早春の奈良公園と片岡梅林散策

近鉄奈良駅前 行基像前から興福寺を経て国宝-重文を含む100体の仏像が展示されている奈良国立博物館(仏像館)を訪れます。見学の後は奈良県庁へ。食堂で昼食を摂ります。展望室からは奈良の街を一望できます。午後は今回のハイライトである片岡梅林へ。250本ほどの小さな梅林ですがふつうに鹿のいる場所なので梅とのコラボを楽しみましょう。楽しんだ後は不気味な謎のピラミッド(頭塔)を訪れます。その後、西へとむかい江戸時代から昭和初期の町家が今なお残る「ならまち」を抜け近鉄奈良駅へ午前・午後ともにボランティアガイドさんについていただきます。

記

(Bグループ 秦)

日時 2026年2月12日(木)

集合 10:00 近鉄奈良駅前(行基像付近)

持ち物 水筒 雨具 70歳以上の方は生年月日がわかるもの(仏像館入場料→無料)

行程

近鉄奈良駅10:00 ⇒ 興福寺<通過> ⇒ 奈良国立博物館(仏像館) ⇒ 11:30 奈良県庁
食堂▶昼食12:30 ⇒ 片岡梅林 ⇒ 浮御堂 ⇒ 史跡・頭塔 ⇒ ならまち ⇒ 15:30
近鉄奈良駅(解散) 歩行キョリ約5km



仏像館



奈良県庁展望室から見た東大寺



片岡梅林



浮御堂



史跡・頭塔



ならまち

写真は奈良県、奈良市観光協会、JRのネットから。

天候で中止の場合は前日午後に連絡します。